

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 商品分類 | 追加型投信／海外／資産複合 | |
|--------|---|--|
| 信託期間 | 2028年3月15日まで（2020年1月24日設定） | |
| 運用方針 | AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびAMP オーストラリアREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの債券、株式および不動産投資信託証券等に投資を行います。なお、豪ドル預金または円預金等を活用することがあります。 債券、株式および不動産投資信託証券への資産配分比率は原則として40：20：20を維持することを基本とします。なお、資産配分比率は投資環境等に応じて見直すことがあります。投資環境の大幅な悪化が予想される場合には、株式および不動産投資信託証券の実質組入比率を引き下げ、投資リスクの抑制を図ります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。各マザーファンドの運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 | |
| 主要運用対象 | ベビード ファンド | AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびAMP オーストラリアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 |
| | AMP オーストラリア・ ハイインカム債券 マザーファンド | オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。 |
| | AMP オーストラリア 高配当株式 マザーファンド | オーストラリアの株式を主要投資対象とします。 |
| | AMP オーストラリア REIT マザーファンド | オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | ベビード ファンド | 株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。 |
| | AMP オーストラリア・ ハイインカム債券 マザーファンド | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |
| | AMP オーストラリア 高配当株式 マザーファンド | 株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |
| | AMP オーストラリア REIT マザーファンド | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |
| 分配方針 | 経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 | |

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

オーストラリア好利回り 3資産バランス＜為替ヘッジあり＞ （年2回決算型）

愛称：実りの大地（ヘッジあり）



第5期（決算日：2022年3月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「オーストラリア好利回り3資産
 バランス＜為替ヘッジあり＞（年2回決算型）」は、
 去る3月15日に第5期の決算を行いました。ここに
 謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い
 申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 (分配落) | 額 | | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 債 券 組 入 比 率 | 債 券 先 物 比 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|----------------|------------------|-----------|-------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------------|-----------|
| | | 税 込 分 配 金 | 騰 落 率 | 中 率 | | | | | | |
| (設定日) | 円 | 円 | % | % | % | % | % | % | % | 百万円 |
| 2020年1月24日 | 10,000 | — | — | — | — | — | — | — | — | 10 |
| 1期(2020年3月16日) | 8,863 | 15 | △11.2 | 32.2 | — | 35.8 | 0.3 | 15.1 | — | 27 |
| 2期(2020年9月15日) | 8,883 | 70 | 1.0 | 35.7 | — | 37.7 | △0.5 | 17.3 | — | 29 |
| 3期(2021年3月15日) | 9,743 | 65 | 10.4 | 38.8 | — | 38.0 | △1.2 | 18.7 | — | 35 |
| 4期(2021年9月15日) | 10,503 | 55 | 8.4 | 37.3 | — | 36.8 | △0.8 | 18.6 | — | 68 |
| 5期(2022年3月15日) | 10,222 | 65 | △2.1 | 38.3 | — | 35.7 | △0.9 | 18.1 | — | 70 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | 額 | | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 債 券 組 入 比 率 | 債 券 先 物 比 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 |
|------------|---------|-------|-------|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | | | | |
| (期 首) | 円 | % | % | % | % | % | % | % | |
| 2021年9月15日 | 10,503 | — | 37.3 | — | 36.8 | △0.8 | 18.6 | — | |
| 9月末 | 10,311 | △1.8 | 37.9 | — | 36.2 | △1.3 | 17.9 | — | |
| 10月末 | 10,350 | △1.5 | 38.9 | — | 36.9 | △0.3 | 18.9 | — | |
| 11月末 | 10,276 | △2.2 | 38.3 | — | 36.8 | △1.2 | 18.5 | — | |
| 12月末 | 10,694 | 1.8 | 39.3 | — | 36.2 | △1.0 | 18.4 | — | |
| 2022年1月末 | 10,215 | △2.7 | 38.4 | — | 36.4 | △2.7 | 17.6 | — | |
| 2月末 | 10,263 | △2.3 | 37.9 | — | 36.8 | △0.5 | 18.3 | — | |
| (期 末) | | | | | | | | | |
| 2022年3月15日 | 10,287 | △2.1 | 38.3 | — | 35.7 | △0.9 | 18.1 | — | |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第5期：2021年9月16日～2022年3月15日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



| | |
|------|---------|
| 第5期首 | 10,503円 |
|------|---------|

| | |
|------|---------|
| 第5期末 | 10,222円 |
|------|---------|

| | |
|-------|-----|
| 既払分配金 | 65円 |
|-------|-----|

| | |
|-------------|-------|
| 騰落率 | -2.1% |
| (分配金再投資ベース) | |

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.1% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

オーストラリアの債券市況、及びリート市況が下落したことがマイナス要因となりました。

| 組入ファンド | 騰落率 | 組入比率 (対純資産総額) |
|-----------------------------|------|---------------|
| AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド | 1.5% | 38.7% |
| AMP オーストラリアREITマザーファンド | 1.6% | 18.7% |
| AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド | 8.9% | 39.1% |

第5期：2021年9月16日～2022年3月15日

投資環境について

▶ 株式市況

オーストラリア株式市況は下落しました。
 期初から2021年12月下旬にかけては、中国不動産大手の債務問題などを受けたリスク回避的な動きなどが嫌気されたことなどから下落する局面があった一方、新型コロナウイルス変異株の感染拡大懸念が後退したことなどから上昇する局面があるなど、一進一退の推移となりました。その後は、米金融政策正常化への警戒感などから米国株が下落したことやウクライナにおける地政学リスクの高まりなどが嫌気され下落しました。

▶ 債券市況

オーストラリアの社債市況は下落しました。
 債券市場では、豪州準備銀行（RBA）による金融引き締め観測が高まったこと

等から、オーストラリアの金利は上昇しました。こうした環境下、オーストラリアの金利が上昇したこと等がマイナス要因となり、社債市況は下落しました。

▶ オーストラリアREIT市況

オーストラリアREIT市況は下落しました。

経済回復期待などから2021年12月までは上昇を維持したものの、2022年1月以降はRBAの金融引き締め観測や長期金利の上昇、ウクライナ情勢の悪化などによる市場の警戒感の高まりなどから、REIT市況は下落へと転じました。不動産用途別では、ヘルスケアや専門・その他投資型などが上昇した一方、住宅用、各種・分散投資型などが下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>（年2回決算型）

債券、株式およびリートに対する資産配分比率は、40：40：20の基本資産配分比率を維持しました。

実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド

銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。

銘柄入替では、経済再開の恩恵を受けると判断したことなどからSTAR ENTERTAINMENT GRP LTD/Tなどを新規に組み入れました。一方で、より魅力的な銘柄へ投資するためWOOLWORTHS GROUP LTDなどを全株売却しました。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社

債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。

豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションについては、2022年2月末時点において市場平均と比べて短めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

▶ AMP オーストラリアREITマザーファンド

REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

当期は、店舗用、工業用などの投資比率を引き上げた一方、各種・分散投資型、オフィスなどの投資比率を引き下げました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項目 | 第5期 2021年9月16日～2022年3月15日 |
|-----------------|------------------------------|
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 65 (0.632%) |
| 当期の収益 | 65 |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 690 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>（年2回決算型）

オーストラリアの債券、株式およびリートへ実質的な投資を行います。

債券、株式およびリートへの資産配分比率は、40：40：20を維持することを基本とします。なお、投資環境の悪化が予想される場合には、段階的に株式・リートの実質組入比率を引き下げ、豪ドル預金等の組入比率を引き上げ、投資リスクの抑制をはかる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

にあり、今後、同水準が続くことが見込まれます。また、商品価格の見通しの改善が市場の上昇要因になると考えられます。今後は地政学的リスクの高まり等、想定されるリスク要因をふまえて、米国、オーストラリアの景気動向や金融政策等、オーストラリア社債市況を取り巻く環境を注視しつつ、より慎重な銘柄選択を行っていく方針です。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

▶ AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド

引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアでは、地域やセクターで経済の回復の程度にばらつきがあるものの、ハイ・イールド市場を含めた社債市場全体で見ると、デフォルト率は低水準

▶ AMP オーストラリアREITマザーファンド

オーストラリアREITは、新型コロナウイルスワクチンの広範な接種による経済正常化期待を受けた投資家心理の回復などを背景に徐々に落ち着きを取り戻しつつあるものの、不透明感は続いています。またインフレ警戒感や金利の上昇も不透明感を高める可能性があり注視しています。

不動産の用途別では、事業環境が良好な工業用不動産を保有する銘柄に注目しています。工業用のリートに関しては、オ

ンライン・ショッピング市場の拡大期待などを背景に事業環境は良好です。オフィスに関しては、新型コロナウイルスワクチンの普及などによりオフィス需要は回復してくると考えますが、オフィス・スペースへの需要変化や在宅勤務の浸透などによるワークスタイルの多様化なども考慮すると、見極めが必要とみています。堅調であったシドニーやメルボルンの住宅価格の上昇ペースは緩やかになっていくとみています。当局が、利上げを実施することや、金融システムの安定を

図り住宅市場に規制を導入する可能性などを注視しています。一方で、店舗用不動産は、住宅市場の改善などを受けて、大型店舗用不動産の収益回復を見込んでおりますが、オンライン・ショッピング市場の台頭に伴い、実店舗の収益への下押し圧力が想定されることから慎重にみています。

運用につきましては、不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

2021年9月16日～2022年3月15日

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|---------------------|--------|---------|---|
| | 金額 (円) | 比率 (%) | |
| (a) 信託報酬 | 85 | 0.818 | (a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数) |
| (投 信 会 社) | (49) | (0.469) | ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (34) | (0.327) | 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (2) | (0.022) | ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 8 | 0.079 | (b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (株 式) | (6) | (0.059) | |
| (投 資 信 託 証 券) | (2) | (0.019) | |
| (先 物 ・ オ プ シ ョ ン) | (0) | (0.001) | |
| (c) その他費用 | 7 | 0.066 | (c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (5) | (0.052) | 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.002) | ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 |
| (そ の 他) | (1) | (0.012) | 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 100 | 0.963 | |

期中の平均基準価額は、10,379円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

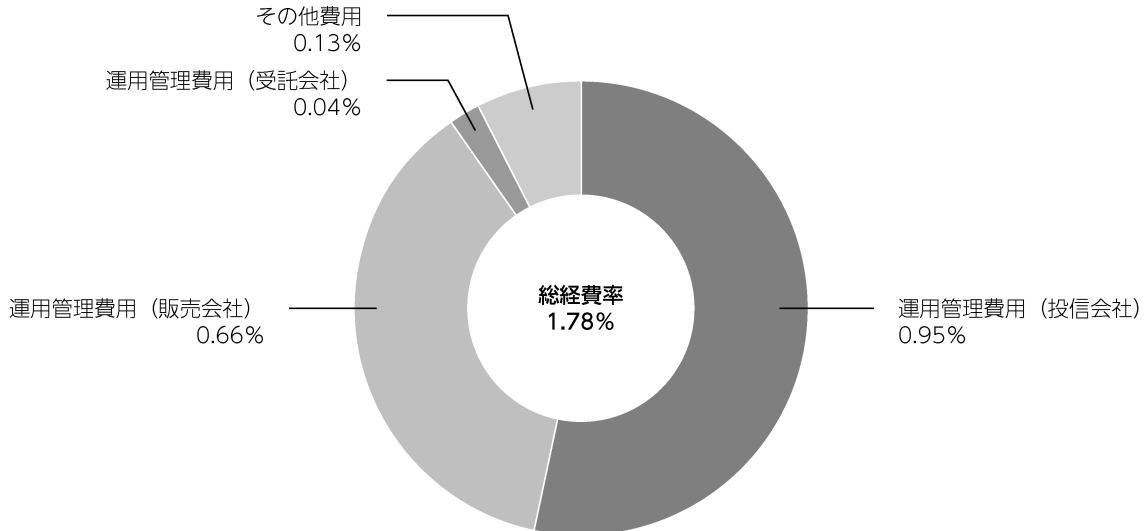
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.78%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月16日～2022年3月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設定 | | 解約 | |
|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド | 4,011 | 5,900 | 3,603 | 5,280 |
| AMP オーストラリアREITマザーファンド | 3,202 | 4,860 | 3,159 | 4,830 |
| AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド | 5,461 | 7,430 | 6,243 | 8,720 |

○株式売買比率

(2021年9月16日～2022年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 当期 |
|---------------------|-------------------------|
| | AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 2,635,932千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 4,191,119千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.62 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月16日～2022年3月15日)

利害関係人との取引状況

<オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり> (年2回決算型) >

該当事項はございません。

<AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド>

| 区分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | うち利害関係人との取引状況 D | |
|--------|-----------------|-----|-----------------|--------|-----------------|-----|
| | うち利害関係人との取引状況 B | B/A | うち利害関係人との取引状況 D | | D/C | |
| | 百万円 | 百万円 | % | 百万円 | 百万円 | % |
| 為替直物取引 | 5,516 | 57 | 1.0 | 6,553 | 60 | 0.9 |

平均保有割合 0.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<AMP オーストラリアREITマザーファンド>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|--------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|-----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | |
| 為替直物取引 | 百万円 262 | 百万円 169 | % 64.5 | 百万円 677 | 百万円 236 | % 34.9 |

平均保有割合 0.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|--------|--------------------|---------------|--------|--------------------|---------------|-----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | |
| 為替直物取引 | 百万円 147 | 百万円 - | % - | 百万円 1,151 | 百万円 115 | % 10.0 |

平均保有割合 0.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年3月15日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------------|---------|--------|--------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド | 18,336 | 18,743 | 27,373 |
| AMP オーストラリアREITマザーファンド | 8,766 | 8,810 | 13,218 |
| AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド | 19,727 | 18,945 | 27,693 |

○投資信託財産の構成

(2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------------------|--------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド | 27,373 | 37.2 |
| AMP オーストラリアREITマザーファンド | 13,218 | 18.0 |
| AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド | 27,693 | 37.6 |
| コール・ローン等、その他 | 5,271 | 7.2 |
| 投資信託財産総額 | 73,555 | 100.0 |

(注) AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (5,954,197千円) の投資信託財産総額 (6,147,848千円) に対する比率は96.9%です。

(注) AMP オーストラリアREITマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (2,271,877千円) の投資信託財産総額 (2,303,554千円) に対する比率は98.6%です。

(注) AMP オーストラリア高配当株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (4,098,311千円) の投資信託財産総額 (4,118,797千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | |
|-----------------|-------------------|--|
| 1アメリカドル=118.25円 | 1オーストラリアドル=85.01円 | |
|-----------------|-------------------|--|

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------------------------|-------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 139,109,153 |
| コール・ローン等 | 4,210,981 |
| AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド(評価額) | 27,373,520 |
| AMP オーストラリアREITマザーファンド(評価額) | 13,218,168 |
| AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド(評価額) | 27,693,289 |
| 未収入金 | 66,613,195 |
| (B) 負債 | 68,307,765 |
| 未払金 | 67,279,839 |
| 未払収益分配金 | 450,195 |
| 未払信託報酬 | 576,420 |
| その他未払費用 | 1,311 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 70,801,388 |
| 元本 | 69,260,884 |
| 次期繰越損益金 | 1,540,504 |
| (D) 受益権総口数 | 69,260,884口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,222円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 65,242,267円
 期中追加設定元本額 8,680,998円
 期中一部解約元本額 4,662,381円
 また、1口当たり純資産額は、期末10,222円です。

②分配金の計算過程

| 項 目 | 2021年9月16日～ 2022年3月15日 |
|---------------------------|---------------------------|
| 費用控除後の配当等収益額 | 568,901円 |
| 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 | -円 |
| 収益調整金額 | 1,392,933円 |
| 分配準備積立金額 | 3,271,631円 |
| 当ファンドの分配対象収益額 | 5,233,465円 |
| 1万口当たり収益分配対象額 | 755円 |
| 1万口当たり分配金額 | 65円 |
| 収益分配金金額 | 450,195円 |

- ③「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
 「AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
 「AMP オーストラリアREITマザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2021年9月16日～2022年3月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 197 |
| 受取利息 | 2 |
| 支払利息 | △ 199 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 786,590 |
| 売買益 | 6,450,802 |
| 売買損 | △7,237,392 |
| (C) 信託報酬等 | △ 583,671 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △1,370,458 |
| (E) 前期繰越損益金 | 3,271,631 |
| (F) 追加信託差損益金 | 89,526 |
| (配当等相当額) | (1,380,534) |
| (売買損益相当額) | (△1,291,008) |
| (G) 計(D+E+F) | 1,990,699 |
| (H) 収益分配金 | △ 450,195 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 1,540,504 |
| 追加信託差損益金 | 89,526 |
| (配当等相当額) | (1,392,933) |
| (売買損益相当額) | (△1,303,407) |
| 分配準備積立金 | 3,390,337 |
| 繰越損益金 | △1,939,359 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|-----|
| 1万円当たり分配金 (税込み) | 65円 |
|-----------------|-----|

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2022年3月15日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

《第9期》決算日2021年10月7日

[計算期間：2020年10月8日～2021年10月7日]

「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」は、10月7日に第9期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 債券等への投資にあたっては、高水準のインカム収入を確保しつつ、マクロ要因分析、業種分析、個別企業の財務・業績分析等の信用リスク分析に基づき割安度を評価し、銘柄選定を行います。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。また、ファンドの流動性等を勘案して、一部、国債等に投資する場合があります。 オーストラリアドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にオーストラリアドル建てとなるように外国為替予約取引等を行います。 債券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。 |
| 主要運用対象 | オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 円 | 価額 | | 債 組 入 比 率 % | 債 先 物 比 率 % | 純 資 産 額 百万円 |
|-----------------|---------|-------------|-------------|----------------------------|----------------------------|-------------------------|
| | | 期 騰 落 | 中 率 % | | | |
| 5期(2017年10月10日) | 13,013 | | 14.9 | 96.8 | △8.5 | 5,308 |
| 6期(2018年10月9日) | 12,344 | △ | 5.1 | 95.6 | △3.8 | 8,179 |
| 7期(2019年10月7日) | 12,226 | △ | 1.0 | 94.7 | △1.5 | 9,525 |
| 8期(2020年10月7日) | 12,985 | | 6.2 | 95.6 | 0.9 | 8,444 |
| 9期(2021年10月7日) | 14,445 | | 11.2 | 92.1 | △0.7 | 6,838 |

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 騰 落 率 | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 券 率 |
|-----------------------|------------------|-----------|-----------|----------|
| | | | | |
| (期 首) 2020年10月 7 日 | 円 12,985 | % — | % 95.6 | % 0.9 |
| 10月末 | 12,813 | △ 1.3 | 95.4 | △6.8 |
| 11月末 | 13,533 | 4.2 | 94.9 | △5.9 |
| 12月末 | 13,928 | 7.3 | 94.2 | △5.7 |
| 2021年 1 月 末 | 14,180 | 9.2 | 94.5 | △1.1 |
| 2 月 末 | 14,604 | 12.5 | 95.0 | △5.1 |
| 3 月 末 | 14,762 | 13.7 | 94.6 | △6.7 |
| 4 月 末 | 14,933 | 15.0 | 94.5 | △3.0 |
| 5 月 末 | 14,944 | 15.1 | 94.8 | △1.9 |
| 6 月 末 | 14,765 | 13.7 | 95.2 | △4.7 |
| 7 月 末 | 14,517 | 11.8 | 93.6 | △0.3 |
| 8 月 末 | 14,400 | 10.9 | 94.1 | △0.3 |
| 9 月 末 | 14,362 | 10.6 | 92.1 | △3.4 |
| (期 末) 2021年10月 7 日 | 14,445 | 11.2 | 92.1 | △0.7 |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・豪州社債市況が上昇したこと等。
- ・債券利子収入を享受したこと等。

●投資環境について

◎債券市況

- ・豪州社債市況は上昇しました。
- ・債券市場では、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展期待等を受けてスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したことや債券利子収入を享受したこと等がプラス要因となり、当期を通じてみると同市場は上昇しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは対円で上昇しました。
- ・商品市況が堅調だったこと等から、豪ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。
- ・また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。
- ・デュレーションについては、2021年8月末において市場平均と比べて短めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

○今後の運用方針

- ・豪州では、ハイ・イールド市場を含めた社債市場全体で見ると、デフォルト（債務不履行）率は今後、経済回復に伴い低下することが見込まれます。また、商品価格の上昇等が市場の上昇要因になると考えられます。今後は地政学的リスクの高まり等、想定されるリスク要因をふまえて、米国、豪州の景気動向や金融政策等、豪州社債市況を取り巻く環境を注視しつつ、より慎重な銘柄選択を行っていく方針です。
- ・債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年10月8日～2021年10月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|-----------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション) | 円 1 (1) | % 0.008 (0.008) | (a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 4 (4) (0) | 0.029 (0.029) (0.000) | (b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 5 | 0.037 | |
| 期中の平均基準価額は、14,310円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月8日～2021年10月7日)

公社債

| | | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|-----|---------|------|---------------------|------------------------------|
| 外 国 | アメリカ | 社債券 | 千アメリカドル — | 千アメリカドル 1,067 (4,620) |
| | オーストラリア | 特殊債券 | 千オーストラリアドル 1,498 | 千オーストラリアドル — |
| | | 社債券 | 24,526 | 46,586 (1,500) |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

| 種 類 別 | 買 建 | | 売 建 | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 外国 債券先物取引 | 百万円 6,864 | 百万円 7,725 | 百万円 8,995 | 百万円 9,783 |

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月8日～2021年10月7日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|--------|---------------|--------------------|---------------|---------------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 為替直物取引 | 百万円 15,613 | 百万円 53 | % 0.3 | 百万円 18,122 | 百万円 731 | % 4.0 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年10月7日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 額面金額 | 当 期 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
|---------|----------------------|----------------------|---------------|----------|-----------------|-----------|----------|--------|
| | | 評 価 額 | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | | | |
| アメリカ | 千アメリカドル 3,865 | 千アメリカドル 4,182 | 千円 465,921 | % 6.8 | % — | % 3.3 | % 3.5 | % — |
| オーストラリア | 千オーストラリアドル 69,297 | 千オーストラリアドル 71,856 | 5,831,122 | 85.3 | 0.3 | 56.9 | 20.8 | 7.6 |
| 合 計 | — | — | 6,297,044 | 92.1 | 0.3 | 60.2 | 24.3 | 7.6 |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | 銘柄 | 利 率 | 当 額面金額 | 期 末 | | 償還年月日 |
|---------|--------------------------|--------|------------|------------|---------|------------|
| | | | | 評 価 額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| アメリカ | | % | 千アメリカドル | 千アメリカドル | 千円 | |
| | 社債券 | | | | | |
| | 3.65 WOODSIDE FI 250305 | 3.65 | 925 | 983 | 109,601 | 2025/3/5 |
| | 4.2 APT PIPELIN 250323 | 4.2 | 400 | 435 | 48,476 | 2025/3/23 |
| | 4.375 SCENTRE GRO 300528 | 4.375 | 90 | 103 | 11,570 | 2030/5/28 |
| | 4.5 TRANSURBAN QL 280419 | 4.5 | 200 | 224 | 25,006 | 2028/4/19 |
| | 4.75 PACIFIC NATI 280322 | 4.75 | 600 | 649 | 72,301 | 2028/3/22 |
| | 4.875 MACQUARIE B 250610 | 4.875 | 650 | 719 | 80,185 | 2025/6/10 |
| | FRN SCENTRE GRO 800924 | 4.75 | 1,000 | 1,066 | 118,780 | 2080/9/24 |
| 小 | 計 | | | | 465,921 | |
| オーストラリア | | | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | | |
| | 特殊債券 | | | | | |
| | 1 NBN CO LTD 251203 | 1.0 | 1,500 | 1,475 | 119,701 | 2025/12/3 |
| | 2.2 AIRSERV AUST 300515 | 2.2 | 500 | 510 | 41,417 | 2030/5/15 |
| | 社債券 | | | | | |
| | 1.814 AUSGRID FIN 270205 | 1.814 | 1,300 | 1,277 | 103,662 | 2027/2/5 |
| | 1.843 SGSP AUSTR 280915 | 1.843 | 500 | 490 | 39,817 | 2028/9/15 |
| | 1.9 DWP FINANCE 280804 | 1.9 | 700 | 685 | 55,658 | 2028/8/4 |
| | 2.119 AGI FINANCE 270624 | 2.119 | 1,400 | 1,399 | 113,601 | 2027/6/24 |
| | 2.25 MACQUARIE UN 300522 | 2.25 | 500 | 500 | 40,603 | 2030/5/22 |
| | 2.317 CHARTER HAL 300925 | 2.317 | 500 | 486 | 39,471 | 2030/9/25 |
| | 2.4 VER FINCO PTY 280921 | 2.4 | 500 | 493 | 40,027 | 2028/9/21 |
| | 2.45 SHOPPING CT 290924 | 2.45 | 900 | 879 | 71,375 | 2029/9/24 |
| | 2.4737 ELECTRANET 281215 | 2.4737 | 500 | 494 | 40,161 | 2028/12/15 |
| | 2.525 GPT WHL OFF 260112 | 2.525 | 1,000 | 1,044 | 84,730 | 2026/1/12 |
| | 2.6 AUSNET SERV 290731 | 2.6 | 500 | 505 | 41,010 | 2029/7/31 |
| | 2.6 MIRVAC GROUP 290918 | 2.6 | 500 | 507 | 41,158 | 2029/9/18 |
| | 2.656 CHARTER HAL 291217 | 2.656 | 600 | 589 | 47,854 | 2029/12/17 |
| | 2.7 WSO FINANCE P 300628 | 2.7 | 500 | 505 | 40,990 | 2030/6/28 |
| | 2.75 WOOLWORTHS G 311115 | 2.75 | 700 | 697 | 56,615 | 2031/11/15 |
| | 2.849 GPT WHL OFF 320220 | 2.849 | 1,000 | 999 | 81,111 | 2032/2/20 |
| | 2.85 LLITST FINAN 300628 | 2.85 | 600 | 592 | 48,104 | 2030/6/28 |
| | 2.9 AURIZON NETWO 300902 | 2.9 | 1,000 | 980 | 79,553 | 2030/9/2 |
| | 3 AURIZON FINANCE 280309 | 3.0 | 500 | 495 | 40,185 | 2028/3/9 |
| | 3 DEXUS FINANCE P 320203 | 3.0 | 500 | 506 | 41,079 | 2032/2/3 |
| | 3 EDITH COWAN UNI 290411 | 3.0 | 450 | 473 | 38,404 | 2029/4/11 |
| | 3.1 AUST & NZ B 240208 | 3.1 | 500 | 529 | 42,954 | 2024/2/8 |
| | 3.15 QANTAS AIRWA 280927 | 3.15 | 500 | 491 | 39,893 | 2028/9/27 |
| | 3.15 WESTCONNEX F 310331 | 3.15 | 1,100 | 1,102 | 89,471 | 2031/3/31 |
| | 3.2 COMMONWEALT 230816 | 3.2 | 2,500 | 2,630 | 213,426 | 2023/8/16 |
| | 3.25 COMMONWEALT 230425 | 3.25 | 1,500 | 1,567 | 127,240 | 2023/4/25 |
| | 3.25 TRANSURBAN Q 310805 | 3.25 | 500 | 507 | 41,153 | 2031/8/5 |
| | 3.591 GPT WHL OFF 231107 | 3.591 | 600 | 631 | 51,253 | 2023/11/7 |
| | 3.6725 GPT WHL OF 240919 | 3.6725 | 600 | 642 | 52,162 | 2024/9/19 |
| | 3.7 AUSTRALIAN CA 270803 | 3.7 | 500 | 538 | 43,726 | 2027/8/3 |
| | 3.7 DOWNER GROUP 260429 | 3.7 | 500 | 537 | 43,586 | 2026/4/29 |
| | 3.75 AUSTRALIAN P 240522 | 3.75 | 500 | 516 | 41,877 | 2024/5/22 |
| | 3.75 TRANSURBAN Q 231012 | 3.75 | 1,100 | 1,154 | 93,700 | 2023/10/12 |

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

| 銘柄 | 銘柄 | 利率 | 当期末 | | | 償還年月日 |
|---------|--------------------------|--------|------------|------------|-----------|------------|
| | | | 額面金額 | 評価額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| オーストラリア | | % | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | 千円 | |
| | 社債券 | | | | | |
| | 3.85 UNITED ENERG 241023 | 3.85 | 2,100 | 2,283 | 185,292 | 2024/10/23 |
| | 3.9 BRISBANE AIRP 250424 | 3.9 | 1,250 | 1,338 | 108,647 | 2025/4/24 |
| | 3.9 SHOPPING CT 240607 | 3.9 | 1,500 | 1,606 | 130,354 | 2024/6/7 |
| | 4 AURIZON NETWORK 240621 | 4.0 | 1,000 | 1,068 | 86,679 | 2024/6/21 |
| | 4 CALTEX AUSTRALI 250417 | 4.0 | 1,300 | 1,407 | 114,194 | 2025/4/17 |
| | 4.2 AUSNET SERV 280821 | 4.2 | 500 | 564 | 45,787 | 2028/8/21 |
| | 4.225 DBNGP FINAN 250528 | 4.225 | 1,000 | 1,093 | 88,722 | 2025/5/28 |
| | 4.3 INCITEC PIVOT 260318 | 4.3 | 1,000 | 1,089 | 88,448 | 2026/3/18 |
| | 4.5 BRISBANE AIRP 301230 | 4.5 | 500 | 550 | 44,694 | 2030/12/30 |
| | 4.5 WSO FINANCE P 270331 | 4.5 | 1,200 | 1,368 | 111,031 | 2027/3/31 |
| | 4.75 QANTAS AIRWA 261012 | 4.75 | 500 | 550 | 44,681 | 2026/10/12 |
| | 5.25 PACIFIC NATI 250519 | 5.25 | 1,000 | 1,102 | 89,493 | 2025/5/19 |
| | 5.25 QANTAS AIRWA 300909 | 5.25 | 1,000 | 1,103 | 89,567 | 2030/9/9 |
| | 7.75 QANTAS AIRWA 220519 | 7.75 | 2,100 | 2,189 | 177,659 | 2022/5/19 |
| | FRN AMPOL LTD 801209 | 3.6104 | 600 | 627 | 50,897 | 2080/12/9 |
| | FRN AUSNET SERV 801006 | 3.115 | 1,200 | 1,227 | 99,598 | 2080/10/6 |
| | FRN AUST & NZ B 290726 | 2.025 | 1,400 | 1,441 | 116,943 | 2029/7/26 |
| | FRN AUST & NZ B 310226 | 1.8634 | 1,200 | 1,231 | 99,912 | 2031/2/26 |
| | FRN BENDIGO AND 301119 | 1.9623 | 500 | 510 | 41,449 | 2030/11/19 |
| | FRN COMMONWEALT 300910 | 1.813 | 2,500 | 2,563 | 208,055 | 2030/9/10 |
| | FRN COMMONWEALT 310820 | 1.33 | 600 | 601 | 48,848 | 2031/8/20 |
| | FRN CROWN LTD PLA 700423 | 4.0107 | 287 | 247 | 20,077 | 2075/4/23 |
| | FRN MACQUARIE B 300528 | 2.9116 | 1,200 | 1,267 | 102,845 | 2030/5/28 |
| | FRN MACQUARIE B 310617 | 1.5635 | 600 | 602 | 48,928 | 2031/6/17 |
| | FRN NATIONAL A 290517 | 2.1643 | 2,000 | 2,064 | 167,498 | 2029/5/17 |
| | FRN NATIONAL A 301118 | 1.71 | 1,600 | 1,631 | 132,389 | 2030/11/18 |
| | FRN NATIONAL A 311118 | 3.225 | 550 | 570 | 46,284 | 2031/11/18 |
| | FRN SUNCORP-MET 281205 | 2.162 | 1,600 | 1,643 | 133,390 | 2028/12/5 |
| | FRN SUNCORP-MET 421006 | 3.215 | 1,000 | 1,022 | 82,981 | 2042/10/6 |
| | FRN WESTPAC BAN 280614 | 4.8 | 1,900 | 2,017 | 163,707 | 2028/6/14 |
| | FRN WESTPAC BAN 290816 | 4.334 | 1,800 | 1,939 | 157,363 | 2029/8/16 |
| | FRN WESTPAC BAN 290827 | 1.99 | 900 | 926 | 75,174 | 2029/8/27 |
| | VAR AUST & NZ B 270513 | 4.75 | 2,900 | 2,971 | 241,134 | 2027/5/13 |
| | VAR WESTPAC BAN 270311 | 4.5 | 1,960 | 1,991 | 161,640 | 2027/3/11 |
| | 小計 | | | | 5,831,122 | |
| | 合計 | | | | 6,297,044 | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

| 銘柄別 | | | 当 期 | |
|--------|--------|--------------|-------|-------|
| | | | 買 建 額 | 売 建 額 |
| 外 国 | 債券先物取引 | NOTE5Y | — | 383 |
| | | NOTE10Y | — | 102 |
| | | ULTR10Y 2112 | — | 113 |
| | | AUST5YR 2112 | 213 | — |
| | | AUST10Y | 602 | — |
| | | AUST3Y | — | 264 |
| | | | 百万円 | 百万円 |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2021年10月7日現在)

| 項 目 | 当 期 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公社債 | 千円 6,297,044 | % 91.0 |
| コール・ローン等、その他 | 619,870 | 9.0 |
| 投資信託財産総額 | 6,916,914 | 100.0 |

(注) 期末における外貨建純資産（6,842,860千円）の投資信託財産総額（6,916,914千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | | |
|------------------|--------------------|--|--|
| 1 アメリカドル=111.40円 | 1 オーストラリアドル=81.15円 | | |
|------------------|--------------------|--|--|

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年10月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 7,743,413,767 |
| コール・ローン等 | 381,600,998 |
| 公社債(評価額) | 6,297,044,091 |
| 未収入金 | 834,090,429 |
| 未収利息 | 50,340,965 |
| 差入委託証拠金 | 180,337,284 |
| (B) 負債 | 904,767,956 |
| 未払金 | 847,627,941 |
| 未払解約金 | 57,140,000 |
| 未払利息 | 15 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 6,838,645,811 |
| 元本 | 4,734,109,848 |
| 次期繰越損益金 | 2,104,535,963 |
| (D) 受益権総口数 | 4,734,109,848口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,445円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 6,503,053,588円
 期中追加設定元本額 406,698,781円
 期中一部解約元本額 2,175,642,521円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,445円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|---------------------------------------|----------------|
| オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型) | 3,168,177,929円 |
| 三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド(毎月決算型) | 1,547,873,882円 |
| オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>(年2回決算型) | 18,058,037円 |
| 合計 | 4,734,109,848円 |

○損益の状況 (2020年10月8日~2021年10月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 254,869,833 |
| 受取利息 | 257,112,745 |
| その他収益金 | 121,725 |
| 支払利息 | △ 2,364,637 |
| (B) 有価証券売買損益 | 685,239,212 |
| 売買益 | 805,869,723 |
| 売買損 | △ 120,630,511 |
| (C) 先物取引等取引損益 | △ 19,846,614 |
| 取引益 | 81,441,726 |
| 取引損 | △ 101,288,340 |
| (D) 保管費用等 | △ 2,284,772 |
| (E) 当期損益金(A+B+C+D) | 917,977,659 |
| (F) 前期繰越損益金 | 1,941,154,564 |
| (G) 追加信託差損益金 | 154,161,219 |
| (H) 解約差損益金 | △ 908,757,479 |
| (I) 計(E+F+G+H) | 2,104,535,963 |
| 次期繰越損益金(I) | 2,104,535,963 |

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド

《第8期》決算日2022年3月15日

[計算期間：2021年9月16日～2022年3月15日]

「AMP オーストラリア高配当株式マザーファンド」は、3月15日に第8期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 主としてオーストラリアの株式に投資を行います。 株式等への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当利回り、割安度、業績および経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。 株式等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主要運用対象 | オーストラリアの株式を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | (参考指数) | | 株組入比率 | 株先物比率 | 純資産額 |
|----------------|--------|-------|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 期騰落 | 率 | S&P/ASX 200指数 (配当込み、円換算ベース) | 期騰落率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 4期(2020年3月16日) | 7,402 | △28.1 | 8,185 | △25.0 | 94.2 | — | 4,202 |
| 5期(2020年9月15日) | 9,260 | 25.1 | 10,318 | 26.1 | 96.6 | — | 5,509 |
| 6期(2021年3月15日) | 12,762 | 37.8 | 13,224 | 28.2 | 97.4 | — | 5,412 |
| 7期(2021年9月15日) | 13,425 | 5.2 | 14,045 | 6.2 | 96.5 | — | 4,745 |
| 8期(2022年3月15日) | 14,617 | 8.9 | 14,603 | 4.0 | 97.8 | — | 4,104 |

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S&P/ASX 200指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所上場の浮動株調整時価総額上位200銘柄で構成される時価総額加重平均指数です。S&P/ASX 200指数(配当込み、円換算ベース)とは、S&P/ASX 200指数(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S&P/ASX 200はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P/ASX 200指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 参考指数にはリートが含まれておりますが、実際の運用ではリートには投資していません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | (参 考 指 数) S & P / A S X 200 指 数 | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|-----------------------|---------|------------------------------|--------------------------------------|------|-----------|-----------|
| | 騰 落 率 | (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス) | 騰 落 率 | | | |
| (期 首) 2021年9月15日 | 円 | % | | % | % | % |
| | 13,425 | — | 14,045 | — | 96.5 | — |
| 9月末 | 13,099 | △2.4 | 13,639 | △2.9 | 96.9 | — |
| 10月末 | 14,070 | 4.8 | 14,982 | 6.7 | 98.9 | — |
| 11月末 | 13,037 | △2.9 | 13,919 | △0.9 | 98.2 | — |
| 12月末 | 14,286 | 6.4 | 14,821 | 5.5 | 97.7 | — |
| 2022年1月末 | 13,289 | △1.0 | 13,370 | △4.8 | 98.6 | — |
| 2月末 | 13,938 | 3.8 | 13,876 | △1.2 | 96.7 | — |
| (期 末) 2022年3月15日 | 14,617 | 8.9 | 14,603 | 4.0 | 97.8 | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

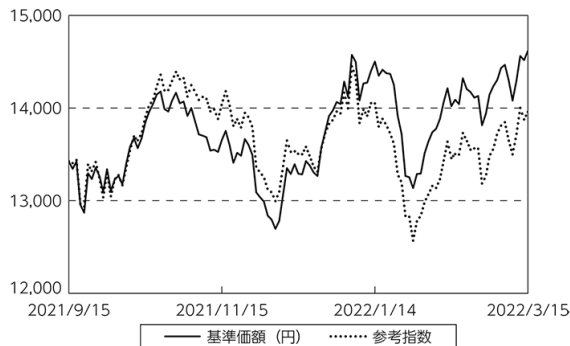
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ8.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・保有銘柄のGENWORTH MORTGAGE INSURANCEやSOUTH32 LTDなどの株価が上昇したことや、豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・オーストラリア株式市況は下落しました。
- ・期初から2021年12月下旬にかけては、中国不動産大手の債務問題などを受けたリスク回避的な動きなどが嫌気されたことなどから下落する局面があった一方、新型コロナウイルス変異株の感染拡大懸念が後退したことなどから上昇する局面があるなど、一進一退の推移となりました。その後は、米金融政策正常化への警戒感などから米国株が下落したことやウクライナにおける地政学リスクの高まりなどが嫌気され下落しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。
- ・銘柄入替では、経済再開の恩恵を受けると判断したことなどからSTAR ENTERTAINMENT GRP LTD/Tなどを新規に組み入れました。一方で、より魅力的な銘柄へ投資するためWOOLWORTHS GROUP LTDなどを全株売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年9月16日～2022年3月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 20 (20) | % 0.142 (0.142) | (a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 10 (10) (0) | 0.071 (0.071) (0.000) | (b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 30 | 0.213 | |
| 期中の平均基準価額は、13,749円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月16日～2022年3月15日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|---------|--------------------|------------------|--------------------|------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 国 | オーストラリア | 百株 | 千オーストラリアドル | 百株 | 千オーストラリアドル |
| | | 22,178 (2,371) | 10,833 (966) | 52,073 (2,371) | 20,989 (966) |

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年9月16日～2022年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 2,635,932千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 4,191,119千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.62 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月16日～2022年3月15日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|--------|--------------------|---------------|--------|--------------------|---------------|-----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | % | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | % |
| 為替直物取引 | 百万円 147 | 百万円 — | % — | 百万円 1,151 | 百万円 115 | % 10.0 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年3月15日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|---------|--------|------------|---------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (オーストラリア) | 百株 | 百株 | 千オーストラリアドル | 千円 | |
| BHP GROUP LTD | 667 | 653 | 3,096 | 263,216 | 素材 |
| CSL LTD | 80 | 52 | 1,380 | 117,386 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| AUST AND NZ BANKING GROUP | 871 | 728 | 1,937 | 164,686 | 銀行 |
| QBE INSURANCE GROUP LTD | 925 | 573 | 618 | 52,605 | 保険 |
| COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL | 238 | 198 | 2,029 | 172,527 | 銀行 |
| WESTPAC BANKING CORP | 1,195 | 1,178 | 2,738 | 232,781 | 銀行 |
| NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD | 547 | 457 | 1,390 | 118,169 | 銀行 |
| BRAMBLES LTD | 438 | 366 | 360 | 30,623 | 商業・専門サービス |
| WOOLWORTHS GROUP LTD | 405 | — | — | — | 食品・生活必需品小売り |
| TELSTRA CORP LTD | 5,002 | 3,608 | 1,407 | 119,620 | 電気通信サービス |
| HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD | 2,174 | 1,817 | 1,008 | 85,772 | 小売 |
| ORIGIN ENERGY LTD | 1,774 | 1,483 | 869 | 73,888 | 公益事業 |
| SONIC HEALTHCARE LTD | — | 159 | 536 | 45,594 | ヘルスケア機器・サービス |
| CROWN RESORTS LTD | 1,644 | — | — | — | 消費者サービス |
| METCASH LTD | 2,970 | 2,541 | 1,118 | 95,059 | 食品・生活必需品小売り |
| AURIZON HOLDINGS LTD | 5,281 | 4,414 | 1,606 | 136,601 | 運輸 |
| TREASURY WINE ESTATES LTD | 733 | 613 | 719 | 61,132 | 食品・飲料・タバコ |
| STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T | — | 4,658 | 1,551 | 131,885 | 消費者サービス |
| APA GROUP | 1,175 | 982 | 982 | 83,509 | 公益事業 |
| RAMSAY HEALTH CARE LTD | 256 | 75 | 462 | 39,343 | ヘルスケア機器・サービス |
| ANSELL LTD | — | 336 | 839 | 71,395 | ヘルスケア機器・サービス |
| JB HI-FI LTD | — | 149 | 757 | 64,402 | 小売 |
| HEALUS LTD | 2,768 | 2,313 | 997 | 84,774 | ヘルスケア機器・サービス |
| BANK OF QUEENSLAND LTD | 1,210 | — | — | — | 銀行 |
| IGO LTD | 1,965 | 990 | 1,237 | 105,174 | 素材 |
| SOUTH32 LTD | 4,713 | 3,940 | 1,914 | 162,793 | 素材 |
| VIRGIN MONEY UK PLC - CDI | 6,636 | 3,993 | 1,238 | 105,253 | 銀行 |
| EVOLUTION MINING LTD | 2,682 | 2,242 | 1,004 | 85,403 | 素材 |
| ESTIA HEALTH LTD | 8,595 | 7,256 | 1,632 | 138,793 | ヘルスケア機器・サービス |
| GENWORTH MORTGAGE INSURANCE | 10,268 | 7,187 | 2,077 | 176,582 | 銀行 |
| REGIS HEALTHCARE LTD | 8,358 | 6,987 | 1,502 | 127,707 | ヘルスケア機器・サービス |
| SERVICE STREAM LTD | 7,245 | 6,056 | 578 | 49,166 | 資本財 |
| COLES GROUP LTD | 644 | 538 | 943 | 80,185 | 食品・生活必需品小売り |
| AUB GROUP LTD | 661 | 552 | 1,159 | 98,563 | 保険 |
| MINERAL RESOURCES LTD | 323 | 434 | 2,034 | 172,986 | 素材 |
| BEACH ENERGY LTD | 7,225 | 3,327 | 534 | 45,396 | エネルギー |
| STRIKE ENERGY LTD | 10,020 | — | — | — | エネルギー |
| SUPER RETAIL GROUP LTD | 1,021 | 853 | 897 | 76,332 | 小売 |
| PERENTI GLOBAL LTD | 3,570 | — | — | — | 素材 |
| BRICKWORKS LTD | 614 | 513 | 1,108 | 94,238 | 素材 |
| SYRAH RESOURCES LTD | 8,036 | 7,969 | 1,071 | 91,118 | 素材 |
| ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI | 405 | — | — | — | 食品・生活必需品小売り |
| WARREGO ENERGY LTD | 34,538 | 29,158 | 466 | 39,660 | エネルギー |
| NICKEL MINES LTD | — | 3,991 | 459 | 39,021 | 素材 |
| ADAIRS LTD | — | 1,839 | 533 | 45,353 | 小売 |

| 銘柄 | 株数 | 当 期 末 | | 業 種 等 | |
|----------------------------|----------------------|----------------|-------------------|--------------|---------|
| | | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | | 邦貨換算金額 |
| (オーストラリア) REDBUBBLE LTD | 百株 — | 百株 2,798 | 千オーストラリアドル 425 | 千円 36,159 | 小売 |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 147,891 | 株 数 117,996 | 47,228 | 4,014,870 | |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 39 | 40 | — | <97.8%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 4,014,870 | % 97.5 |
| コール・ローン等、その他 | 103,927 | 2.5 |
| 投資信託財産総額 | 4,118,797 | 100.0 |

(注) 期末における外貨建純資産（4,098,311千円）の投資信託財産総額（4,118,797千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | | |
|--------------------|--|--|--|
| 1 オーストラリアドル=85.01円 | | | |
|--------------------|--|--|--|

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 4,132,824,089 |
| コール・ローン等 | 48,524,016 |
| 株式(評価額) | 4,014,870,243 |
| 未収入金 | 14,097,517 |
| 未収配当金 | 55,332,313 |
| (B) 負債 | 28,096,554 |
| 未払金 | 14,026,551 |
| 未払解約金 | 14,070,000 |
| 未払利息 | 3 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 4,104,727,535 |
| 元本 | 2,808,202,829 |
| 次期繰越損益金 | 1,296,524,706 |
| (D) 受益権総口数 | 2,808,202,829口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,617円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 3,534,995,899円
 期中追加設定元本額 129,040,482円
 期中一部解約元本額 855,833,552円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,617円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------------|----------------|
| オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型) | 2,789,256,883円 |
| オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>(年2回決算型) | 18,945,946円 |
| 合計 | 2,808,202,829円 |

○損益の状況 (2021年9月16日~2022年3月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 88,398,170 |
| 受取配当金 | 88,400,661 |
| 受取利息 | 23 |
| 支払利息 | △ 2,514 |
| (B) 有価証券売買損益 | 288,255,487 |
| 売買益 | 592,859,798 |
| 売買損 | △ 304,604,311 |
| (C) 保管費用等 | △ 3,065,818 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 373,587,839 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,210,683,797 |
| (F) 追加信託差損益金 | 42,379,518 |
| (G) 解約差損益金 | △ 330,126,448 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 1,296,524,706 |
| 次期繰越損益金(H) | 1,296,524,706 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

AMP オーストラリアREITマザーファンド

《第14期》決算日2022年3月15日

[計算期間：2021年9月16日～2022年3月15日]

「AMP オーストラリアREITマザーファンド」は、3月15日に第14期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 主としてオーストラリアの不動産投資信託証券に投資を行います。不動産投資信託証券への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割当度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。不動産投資信託証券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主要運用対象 | オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | (参考指数) | | 投資信託証券組入比 | 純資産総額 |
|-----------------|--------|--------|--|--------|-----------|----------|
| | 円 | 騰落率 | S&P/ASX 200 A-REIT Index (配当込み、円換算ベース) | 騰落率 | | |
| 10期(2020年3月16日) | 9,654 | △19.8% | 9,259.83 | △22.4% | 98.0% | 2,163百万円 |
| 11期(2020年9月15日) | 10,600 | 9.8% | 10,301.68 | 11.3% | 97.1% | 2,959 |
| 12期(2021年3月15日) | 12,498 | 17.9% | 12,448.96 | 20.8% | 97.6% | 2,930 |
| 13期(2021年9月15日) | 14,766 | 18.1% | 14,326.57 | 15.1% | 98.6% | 2,586 |
| 14期(2022年3月15日) | 15,003 | 1.6% | 14,834.72 | 3.5% | 97.2% | 2,240 |

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S&P/ASX 200 A-REIT Indexとは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指数の1つです。S&P/ASX 200 A-REIT Index (配当込み、円換算ベース)とは、S&P/ASX 200 A-REIT Index (配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S&P/ASX 200 A-REIT IndexはS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P/ASX 200 A-REIT Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | (参 考 指 数) S&P/ASX 200 A-REIT Index (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス) | | 投 資 信 託 券 組 入 比 率 |
|--------------------|---------|-------|---|-------|-------------------|
| | 円 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | % | |
| (期首) 2021年9月15日 | 14,766 | — | 14,326.57 | — | 98.6 |
| 9月末 | 14,435 | △ 2.2 | 13,984.82 | △ 2.4 | 98.2 |
| 10月末 | 15,954 | 8.0 | 15,548.67 | 8.5 | 98.3 |
| 11月末 | 15,421 | 4.4 | 14,903.38 | 4.0 | 97.7 |
| 12月末 | 16,916 | 14.6 | 16,259.97 | 13.5 | 97.4 |
| 2022年1月末 | 14,319 | △ 3.0 | 13,976.90 | △ 2.4 | 94.4 |
| 2月末 | 14,770 | 0.0 | 14,616.63 | 2.0 | 94.5 |
| (期末) 2022年3月15日 | 15,003 | 1.6 | 14,834.72 | 3.5 | 97.2 |

(注) 騰落率は期首比。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・豪ドルが対円で上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

- ・ファンドで保有する一部の銘柄がローカルベースで下落したことが、基準価額の下落要因となりました。保有銘柄の中では、「MIRVAC GROUP」(各種・分散投資型)や「CHARTER HALL GROUP」(各種・分散投資型)などが下落しました。

●投資環境について

◎オーストラリアREIT市況

- ・オーストラリアREIT市況は、期を通しては下落しました。
- ・経済回復期待などから2021年12月までは上昇を維持したものの、2022年1月以降は豪準備銀行(RBA)の金融引き締め観測や長期金利の上昇、ウクライナ情勢の悪化などによる市場の警戒感の高まりなどから、REIT市況は下落へと転じました。
- ・不動産用途別では、ヘルスケアや専門・その他投資型などが上昇した一方、住宅用、各種・分

散投資型などが下落しました。

◎為替市況

・豪ドルは、期を通しては対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。
- ・当期は、店舗用、工業用などの投資比率を引き上げた一方、各種・分散投資型、オフィスなどの投資比率を引き下げました。

○今後の運用方針

- ・オーストラリアREITは、新型コロナウイルスワクチンの広範な接種による経済正常化期待を受けた投資家心理の回復などを背景に徐々に落ち着きを取り戻しつつあるものの、不透明感は続いています。またインフレ警戒感や金利の上昇も不透明感を高める可能性があり注視しています。

- ・不動産の用途別では、事業環境が良好な工業用不動産を保有する銘柄に注目しています。工業用のリートに関しては、オンライン・ショッピング市場の拡大期待などを背景に事業環境は良好です。オフィスに関しては、新型コロナウイルスワクチンの普及などによりオフィス需要は回復してくると考えますが、オフィス・スペースへの需要変化や在宅勤務の浸透などによるワークスタイルの多様化なども考慮すると、見極めが必要とみています。堅調であったシドニーやメルボルンの住宅価格の上昇ペースは緩やかになっていくとみています。当局が、利上げを実施することや、金融システムの安定を図り住宅市場に規制を導入する可能性などを注視しています。一方で、店舗用不動産は、住宅市場の改善などを受けて、大型店舗用不動産の収益回復を見込んでおりますが、オンライン・ショッピング市場の台頭に伴い、実店舗の収益への下押し圧力が想定されることから慎重にみています。
- ・運用につきましては、不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年9月16日～2022年3月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券) | 円 16 (16) | % 0.101 (0.101) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 15 (13) (3) | 0.098 (0.082) (0.017) | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 31 | 0.199 | |
| 期中の平均基準価額は、15,366円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月16日～2022年3月15日)

投資信託証券

| 銘 柄 | 買 付 | | 売 付 | |
|------------------------------|-----------------|------------------|----------------|------------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| オーストラリア | 千口 | 千オーストラリアドル | 千口 | 千オーストラリアドル |
| VICINITY CENTRES | 365 | 638 | 84 | 143 |
| ABACUS PROPERTY GROUP | 5 (0.222) | 20 (0.77665) | 43 | 156 |
| INGENIA COMMUNITIES GROUP | 6 (1) | 42 (6) | 53 | 332 |
| CHARTER HALL GROUP | 22 | 418 | 40 | 754 |
| SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA | 89 | 252 | 66 | 187 |
| NATIONAL STORAGE REIT | 27 (6) | 68 (15) | 108 | 259 |
| SCENTRE GROUP | 242 | 737 | 270 | 831 |
| ARENA REIT | 47 (0.651) | 230 (2) | 35 | 161 |
| AVENTUS GROUP | 53 | 188 | 36 (50) | 123 (175) |
| INGENIA COMMUNITIES GROUP | 26 | 163 | — | — |
| CHARTER HALL LONG WALE REIT | 159 | 809 | 89 | 437 |
| RURAL FUNDS GROUP | 4 (1) | 13 (3) | 12 | 36 |
| CENTURIA INDUSTRIAL REIT | 18 (3) | 70 (12) | 30 | 112 |
| HOME CONSORTIUM | 9 (△ 112) | 74 (△ 861) | 28 | 222 |
| CENTURIA CAPITAL GROUP | 15 | 49 | 69 | 224 |
| CENTURIA INDUSTRIAL REIT | 85 | 323 | — | — |
| HOMECO DAILY NEEDS REIT | 71 (113) | 103 (168) | 104 | 159 |
| DEXUS/AU | 15 | 167 | 97 | 1,052 |
| HEALTHCO REIT | 89 | 190 | 21 | 49 |
| HOME CONSORTIUM LTD | 24 (114) | 164 (874) | 16 | 109 |
| GPT GROUP | 119 | 628 | 125 | 642 |
| MIRVAC GROUP | 65 | 187 | 451 | 1,262 |
| STOCKLAND | 35 | 153 | 375 | 1,663 |
| GOODMAN GROUP | 45 | 1,042 | 116 | 2,688 |
| 小 計 | 1,647 (128) | 6,738 (221) | 2,277 (50) | 11,612 (175) |

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月16日～2022年3月15日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|--------|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 為替直物取引 | 262 | 169 | 64.5 | 677 | 236 | 34.9 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年3月15日現在)

外国投資信託証券

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 比 率 | |
|------------------------------|---------------|-------|------------|---------|-----------|--|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (オーストラリア) | 千口 | 千口 | 千オーストラリアドル | 千円 | % | |
| VICINITY CENTRES | — | 281 | 494 | 41,999 | 1.9 | |
| ABACUS PROPERTY GROUP | 148 | 111 | 385 | 32,774 | 1.5 | |
| INGENIA COMMUNITIES GROUP | 119 | 100 | 527 | 44,868 | 2.0 | |
| CHARTER HALL GROUP | 159 | 141 | 2,207 | 187,666 | 8.4 | |
| SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA | 276 | 299 | 868 | 73,855 | 3.3 | |
| NATIONAL STORAGE REIT | 427 | 353 | 901 | 76,656 | 3.4 | |
| SCENTRE GROUP | 945 | 916 | 2,740 | 232,959 | 10.4 | |
| ARENA REIT | 73 | 85 | 420 | 35,737 | 1.6 | |
| AVENTUS GROUP | 33 | — | — | — | — | |
| CHARTER HALL LONG WALE REIT | 82 | 151 | 785 | 66,791 | 3.0 | |
| RURAL FUNDS GROUP | 57 | 50 | 141 | 12,003 | 0.5 | |
| CENTURIA INDUSTRIAL REIT | 67 | 144 | 567 | 48,257 | 2.2 | |
| HOME CONSORTIUM | 130 | — | — | — | — | |
| CENTURIA CAPITAL GROUP | 242 | 188 | 555 | 47,220 | 2.1 | |
| HOME CO DAILY NEEDS REIT | 279 | 389 | 529 | 45,006 | 2.0 | |
| DEXUS/AU | 215 | 134 | 1,426 | 121,270 | 5.4 | |
| HEALTHCO REIT | 151 | 220 | 427 | 36,383 | 1.6 | |
| HOME CO DAILY NEEDS REIT | 29 | — | — | — | — | |
| HOME CONSORTIUM LTD | — | 122 | 805 | 68,488 | 3.1 | |
| GPT GROUP | 253 | 247 | 1,205 | 102,509 | 4.6 | |
| MIRVAC GROUP | 1,024 | 638 | 1,569 | 133,432 | 6.0 | |
| STOCKLAND | 594 | 254 | 1,054 | 89,650 | 4.0 | |
| GOODMAN GROUP | 437 | 366 | 8,009 | 680,924 | 30.4 | |
| 合 計 | 口 数 ・ 金 額 | 5,749 | 5,198 | 25,625 | 2,178,456 | |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 21 | 20 | — | < 97.2% > | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

●GOODMAN GROUP（期末組入比率30.4%）

① 信託の概要

グッドマンは、商業用および産業用不動産の所有、開発、運営を行うリートで、グローバルに倉庫、大規模物流施設やオフィスなどを展開しています。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e xにおいて約25.7%を占めます。

② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <http://www.goodman.com/>

●SCENTRE GROUP（期末組入比率10.4%）

① 信託の概要

センター・グループは、豪州とニュージーランドでショッピングセンターの保有、運営を行っています。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e xにおいて約9.7%を占めます。

② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <https://www.scentregroup.com/>

○投資信託財産の構成

(2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投資証券 | 千円 2,178,456 | % 94.6 |
| コール・ローン等、その他 | 125,098 | 5.4 |
| 投資信託財産総額 | 2,303,554 | 100.0 |

(注) 期末における外貨建純資産 (2,271,877千円) の投資信託財産総額 (2,303,554千円) に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | |
|--------------------|--|--|
| 1 オーストラリアドル=85.01円 | | |
|--------------------|--|--|

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-----------------|
| (A) 資産 | 2,357,960,081 円 |
| コール・ローン等 | 65,149,965 |
| 投資証券(評価額) | 2,178,456,779 |
| 未収入金 | 103,866,989 |
| 未収配当金 | 10,486,348 |
| (B) 負債 | 117,166,021 |
| 未払金 | 54,406,016 |
| 未払解約金 | 62,760,000 |
| 未払利息 | 5 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 2,240,794,060 |
| 元本 | 1,493,569,085 |
| 次期繰越損益金 | 747,224,975 |
| (D) 受益権総口数 | 1,493,569,085口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 15,003円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 1,751,509,363円
 期中追加設定元本額 245,220,849円
 期中一部解約元本額 503,161,127円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5003円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|--|----------------|
| オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型) | 1,297,427,256円 |
| 三菱UFJ/AMP オーストラリアREITマザーファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型) | 187,331,479円 |
| オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>(年2回決算型) | 8,810,350円 |
| 合計 | 1,493,569,085円 |

○損益の状況 (2021年9月16日~2022年3月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| (A) 配当等収益 | 30,169,101 円 |
| 受取配当金 | 30,152,984 |
| 受取利息 | 32 |
| その他収益金 | 19,127 |
| 支払利息 | △ 3,042 |
| (B) 有価証券売買損益 | 31,137,785 |
| 売買益 | 189,356,098 |
| 売買損 | △158,218,313 |
| (C) 保管費用等 | △ 2,358,672 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 58,948,214 |
| (E) 前期繰越損益金 | 834,776,483 |
| (F) 追加信託差損益金 | 127,379,151 |
| (G) 解約差損益金 | △273,878,873 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 747,224,975 |
| 次期繰越損益金(H) | 747,224,975 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。